

平成22年度一般会計2月補正予算案(追加分)について

(平成23年3月2日提出)

平成22年度国補正予算により創設された「地域活性化交付金(きめ細かな交付金・住民生活に光をそそぐ交付金)」の本府への配分額(きめ細かな交付金12.8億円、住民生活に光をそそぐ交付金22.3億円)が示された。このうち、きめ細かな交付金を活用し、電線地中化や都市基盤施設の維持補修等を進める。また、住民生活に光をそそぐ交付金を活用し、消費者行政の推進、DV対策・児童虐待防止対策等の弱者対策・自立支援、図書館機能の充実や試験研究機関の研究開発支援等を行う。

【1】補正予算の内訳

(1) 歳入

(単位:百万円)

	補正額
国庫支出金	3,983
きめ細かな交付金	1,034
住民生活に光をそそぐ交付金	2,270
その他	679
財産収入	2,249
基金繰入金	144
合計	6,376

(2) 歳出

(単位:百万円)

	補正額
人件費	5
建設事業費	2,206
国庫補助	20
単独	2,186
一般施策経費	4,165
うち財調基積立金	2,336
住民生活に光をそそぐ交付金分	87
交付金分以外	2,249
うち自殺対策基金積立金	336
うち安心こども基金積立金	679
合計	6,376

【2】補正予算の内容 ※具体的な内容は「【3】補正項目」を参照

(単位:千円)

1 きめ細かな交付金の活用 (国補正関係)	1,034,061
○ 電線地中化	200,000
○ 都市基盤施設の維持補修等	834,061 (うち留保 303,434)
・土木・農林施設の維持補修、府営住宅の設備更新、交通道路標識の更新	
2 住民生活に光をそそぐ交付金の活用 (国補正関係)	2,413,717
○ 地方消費者行政	102,580
・消費者被害対策の強化、輸入食品に対する検査体制の強化	
○ DV対策・児童虐待防止対策等の弱者対策・自立支援	401,796
・DV対策、児童虐待防止対策、犯罪被害者対策、定住外国人対策など	
○ 知の地域づくり	1,485,812 (うち留保 84,302)
・図書館機能等の充実、試験研究機関による研究開発等に対する支援など	
○ 基金への積立て	423,529
・23年度補正予算(第2号)等で歳出予算化する分について、財政調整基金等に積立て	
3 その他	2,927,986
○ 安心こども基金への積立て	678,986
○ 財政調整基金への積立て	2,249,000
・不動産売払収入の増に伴うもの	

※ 1及び2については、全額を23年度に繰り越して実施することとなります。

【3】 補正項目

単位:千円

きめ細かな交付金の活用

「きめ細かな交付金」とは 【全国総額 2,500億円、本府交付限度額 12.81億円】

平成22年度国補正予算において、観光地における電線地中化等、地域の活性化ニーズに応じて、きめ細かな事業を行うのを支援するために創設された交付金

「きめ細かな交付金」事業の落札減等に備えて、交付限度額に一定額を上積み計上しており、一部の事業については執行を留保し、交付金事業全体の執行状況を見極めながら執行時期等を判断。 ※()書きの金額[内数]が執行留保額

○ 電線地中化

200,000

【都市整備部】

「大阪ミュージアム構想」や「石畳と淡い街灯まちづくり支援事業」において、美しい街づくりを進めている2地区(太子町、富田林市)や、にぎわい空間の創出を進めている箕面公園において、電線地中化事業を実施

○ 都市基盤施設の維持補修等

834,061

【環境農林水産部・都市整備部・住宅まちづくり部・公安委員会】 (303,434)

・保安林管理道等の改修等	【環境農林水産部】	66,700	(32,280)
・自然公園施設の改修	【環境農林水産部】	8,000	
・農道及び橋りよの補修、補強	【環境農林水産部】	55,300	(21,100)
・道路の舗装補修	【都市整備部】	113,010	(110,054)
・砂防設備等の補修	【都市整備部】	27,000	
・街路樹の更新	【都市整備部】	50,000	(50,000)
・公園園路の舗装補修等	【都市整備部】	30,000	
・港湾施設の機能更新	【都市整備部】	90,000	(90,000)
・府営住宅の設備更新	【住宅まちづくり部】	329,251	
・交通道路標識の更新	【公安委員会】	64,800	

※「街頭犯罪多発地域防犯カメラの整備」(510,000千円)及び「防犯灯のLED化」(40,740千円)については、すでに2月補正予算案で計上済。

住民生活に光をそそぐ交付金の活用

「住民生活に光をそそぐ交付金」とは 【全国総額 1,000億円、本府交付限度額 22.27億円】

平成22年度国補正予算において、これまで住民生活にとって大事な分野でありながら、光が十分に当てられてこなかった分野(地方消費者行政、DV対策・自殺予防等の弱者対策・自立支援、知の地域づくり)に対する地方の取組みを支援するために創設された交付金

「住民生活に光をそそぐ交付金」事業の落札減等に備えて、交付限度額に一定額を上積み計上しており、一部の事業については執行を留保し、交付金事業全体の執行状況を見極めながら執行時期等を判断。 ※()書きの金額[内数]が執行留保額

1 地方消費者行政

○ 消費者行政の推進

102,580

【府民文化部、健康医療部】

(1) 消費者被害対策の強化 【府民文化部】 32,767

高齢者の消費者被害防止対策として、次の事業を実施

- ①地域で高齢者を見守る人々(訪問介護者、民生委員等)向けの消費者教育教材の作成
- ②府政だよりによる被害事例の発信
- ③市町村消費者相談の対応力強化を図るためのマニュアルを作成

- (2) 輸入食品に対する検査体制の強化 【健康医療部】 69,813
 農薬検査用機器を整備し、公衆衛生研究所における検査体制を強化

2 DV対策・児童虐待防止対策等の弱者対策・自立支援

○ DV対策 89,690

【府民文化部、福祉部、公安委員会】

- (1) DV対策の推進(啓発相談) 【府民文化部】 12,310

DV予防啓発の観点から、次の事業を実施

- ①高校生等向け出前講座の実施や啓発用DVDの作成
- ②加害者等としての男性に対する電話相談・相談マニュアルの作成
- ③医療従事者向け研修
- ④弁護士等関係者による被害者支援ネットワークの構築

- (2) DV対策の強化(被害者支援) 【福祉部】 63,000

DV被害者支援の観点から、次の事業を実施

- ①女性自立支援センターの修繕・居室の環境改善
- ②民間シェルター等が行う生活環境改善事業に対する補助
- ③配偶者暴力支援センターの相談体制の充実(リーフレットの作成)

- (3) DV被害者対策用監視警戒システムの整備 【公安委員会】 5,912

DV被害予防及び採証に活用するため、被害者宅に監視警戒システムを設置

- (4) 即時対応システムの改修 【公安委員会】 8,468

DV被害者等から110番入電があった際にその内容を登録し、次回入電時に情報を自動表示するよう基盤システムを改修

○ 児童虐待防止対策 4,384

【公安委員会】

- (1) 視聴覚教材の制作 【公安委員会】 3,834

児童虐待対応力の強化を目的に、警察職員のスキルアップを図るためのDVD作成

- (2) 警察職員のスキルアップ研修の実施 【公安委員会】 91

性的虐待被害児童への対応・支援を目的に、警察職員のスキルアップを図るための専門家による研修

- (3) 児童虐待相談窓口の機器整備 【公安委員会】 459

的確な相談体制を確保するため、児童虐待相談窓口の電話器に通話録音装置を整備

○ 児童養護施設等に対する支援 284,621

【福祉部】 ※うち、交付金140,503

- ①児童養護施設等の遊具の充実、安全対策、生活環境の改善を実施
- ②児童養護施設等職員の資質向上を図るため施設が行う研修に要する費用を補助
 [財源内訳:安心こども基金 144,118千円、住民生活に光をそそぐ交付金 140,503千円]

○ 犯罪被害者に対する支援 17,892

【政策企画部、府民文化部、公安委員会】

- (1) 犯罪被害者支援活動の促進 【政策企画部】 6,307

犯罪被害者に対する支援として、次の事業を実施

- ①NPOが行う専門家カウンセリングへの補助
- ②犯罪被害者団体等が行う啓発活動支援
- ③性犯罪被害者支援のための産婦人科医等に対する研修

- (2) 「拉致問題を考える集会」の開催 【府民文化部】 2,500

拉致被害者の家族、拉致の疑いが排除できない特定失踪者といわれる家族を支えるとともに、拉致問題に関する世論を喚起するため、「拉致問題を考える集会」を開催

- | | | | |
|--|---------|-------|--|
| (3) 被害者支援に関する広報啓発 | 【公安委員会】 | 7,195 | |
| 被害者が安心して相談、届出ができるよう、被害者支援・被害防止施策の啓発用DVD、リーフレット等を作成 | | | |
| (4) 被害者支援の技術向上を図るための研修 | 【公安委員会】 | 892 | |
| 性犯罪被害者の二次被害防止を目的に、次の事業を実施
①警察職員のスキルアップ
②少年補導職員(臨床心理士資格)の専門技術向上研修 | | | |
| (5) 現在地認知シールの更新 | 【公安委員会】 | 998 | |
| 110番入電時に場所が即時に認知できるように道路標識等に貼付する現在地認知シールを更新 | | | |

○ 定住外国人に対する支援 4,407

【府民文化部】

定住外国人に対する相談能力の向上を図るため、次の事業を実施
①各種相談窓口の相談員等を対象としたスキルアップ研修
②研修の実践機会として多言語対応による電話相談会

○ その他 802

- | | | | |
|------------------------------|---------|-----|--|
| (1) 薬物乱用者等に対する広報啓発 | 【公安委員会】 | 747 | |
| 薬物乱用者の家族等に対する再乱用防止パンフレット等を作成 | | | |
| (2) 薬物関連相談者に対する支援 | 【公安委員会】 | 55 | |
| 覚せい剤110番に通話録音装置付き電話機を整備 | | | |

3 知の地域づくり

○ 図書館機能等の充実 521,515

【府民文化部、教育委員会】

- | | | | |
|---|---------|---------|--|
| (1) 公文書館資料のマイクロ化・デジタル化等 | 【府民文化部】 | 121,612 | |
| 劣化損傷の激しい公文書館の歴史的資料について、緊急修復作業を行うとともに、長期保存を行うためマイクロ化・デジタル化を実施 | | | |
| (2) 図書館資料のマイクロ化・デジタル化等 | 【教育委員会】 | 244,589 | |
| 〔中央図書館〕
①歴史的価値のある貴重資料で劣化の著しい約4,500冊のマイクロ化・デジタル化
②国際児童文学館所蔵資料のうち約17万冊について、閲覧利用の拡大と資料保護の観点からカバー掛けなどの装備を実施 | | | |
| 〔中之島図書館〕
①歴史的価値のある貴重資料で劣化の著しい約18,900冊のマイクロ化・デジタル化
②立地に即した都心型ビジネス支援を充実させるため、ビジネス書を充実 | | | |
| (3) 図書館設備の改修 | 【教育委員会】 | 155,314 | |
| 〔中央図書館〕
防災、電気、照明、空調等、施設内の各種設備の運転制御・監視操作を行う中央監視盤の老朽化対応として、改修工事を実施 | | | |
| 〔中之島図書館〕
閲覧室等にLED照明を導入 | | | |

○ 試験研究機関による研究開発等に対する支援 956,822

【健康医療部、商工労働部、環境農林水産部】

- | | | | |
|---------------------------------|---------|---------|----------|
| (1) 公衆衛生研究所における機器整備 | 【健康医療部】 | 200,000 | |
| 公衆衛生研究所の維持充実を図るため、必要な機器を更新・整備 | | | |
| (2) 産業技術総合研究所における機器整備 | 【商工労働部】 | 380,000 | (84,302) |
| 産業技術総合研究所の維持充実を図るため、必要な機器を更新・整備 | | | |

(3) 環境農林水産総合研究所における機器整備 【環境農林水産部】 298,040
 環境農林水産総合研究所の維持充実を図るため、必要な機器の更新・整備を行うとともに、農業の6次産業化促進支援のための機器(栽培実験装置)を整備
 ・老朽機器の更新 171,218千円、農業の6次産業化促進支援機器の整備等 126,822千円

(4) 環境常時監視機器整備 【環境農林水産部】 78,782
 微小粒子状物質を常時監視するための測定機器の整備

○ その他 7,475

(1) 大阪国際平和センターの設備改修 【府民文化部】 7,475
 大阪国際平和センター(ピースおおさか)の経年劣化した空調設備の改修経費について、財団法人大阪国際平和センターに対し大阪市と共同で補助

4 基金への積立て 423,529

22年度2月補正(追加分)により財政調整基金に一旦積み立て、23年度補正により歳出予算化(自殺対策分は、自殺対策緊急強化基金に一旦積み立て、23~24年度に歳出予算化)
 [財政調整基金:87,429千円、自殺対策緊急強化基金:336,100千円]

※「ひきこもり青少年支援事業」(25,571千円)及び「児童虐待防止取組強化事業」(16,600千円)については、すでに2月補正予算案で計上済。

その他

○ 安心こども基金への積立て 678,986

【福祉部】
 保育サービスの拡充等安心して子どもを育てることができるような体制整備を行うため、事業実施期間が23年度まで延長された安心こども基金を増額

○ 財政調整基金への積立て 2,249,000

【総務部】
 財産売払収入の増加に伴い、増加額を当該基金に積み立てるもの
 ・元府立大学大仙キャンパス敷地の一部 22億5百万円 ほか

(参考) 一般会計最終予算の概要

1 歳 入

(単位:百万円)

	2月補正前予算額	2月補正額	2月補正(追加)額	最終予算額
府 税 収 入	998,231	57,479		1,055,710
(実質収入ベース)	(814,393)	(112,236)		(926,629)
法 人 二 税	205,120	52,059		257,179
個 人 府 民 税	303,529	△ 691		302,838
地 方 消 費 税	275,333	△ 476		274,857
そ の 他 の 税	214,249	6,587		220,836
地方消費税清算金	172,642	△ 5,889		166,753
地 方 譲 与 税	81,616	25,143		106,759
地方特例交付金	13,000	△ 1,964		11,036
地 方 交 付 税	290,000	9,242		299,242
国 庫 支 出 金	254,844	23,879	3,983	282,706
府 債	465,732	△ 50,520		415,212
うち通常債	88,732	△ 5,940		82,792
うち行革推進債等	7,000	0		7,000
うち減収補てん債	50,000	△ 47,171		2,829
うち臨時財政対策債	320,000	2,591		322,591
そ の 他	1,685,701	△ 115,456	2,393	1,572,637
うち貸付金元利収入	739,739	△ 74,555		665,184
うち前年度繰越金	0	15,539		15,539
うち財政調整基金	34,623	△ 34,623		0
うち基金特例処分金	658,803	0		658,803
合 計	3,961,766	△ 58,086	6,376	3,910,055

2 歳 出

(単位:百万円)

	2月補正前予算額	2月補正額	2月補正(追加)額	最終予算額
義 務 的 経 費	1,196,186	△ 22,572	5	1,173,619
人 件 費	845,711	△ 17,863	5	827,853
扶 助 費	58,995	△ 845		58,150
公 債 費	291,480	△ 3,864		287,616
税 関 連 歳 出	443,307	△ 35,479		407,828
建 設 事 業 費	217,447	△ 17,005	2,206	202,648
国 庫 補 助	143,724	△ 14,642	20	129,102
単 独	73,723	△ 2,363	2,186	73,546
一 般 施 策 経 費	1,441,923	16,970	4,165	1,463,057
うち貸付金	749,272	△ 74,914		674,358
うち補助金等	506,639	△ 6,108	253	500,784
うち財調基金積立	0	80,029	2,336	82,365
基 金 償 還 金	662,903	0		662,903
合 計	3,961,766	△ 58,086	6,376	3,910,055

(各表においては、端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない場合がある。)